

知的障がい者卓球連盟
令和5年度コンプライアンス研修会

コンプライアンス意識の向上について
～選手が注意すべきこと～

令和5年11月27日

高松 政裕(たかまつ まさひろ)
弁護士(京橋法律事務所)
慶應義塾大学大学院法務研究科講師
(「スポーツ法」「Sports Law and Dispute Resolution」)

スポーツ法関係の経歴(自己紹介)

過去に担当したJSAA 仲裁案件

- ・ JSAA-AP-2010-005事案申立人代理人
- ・ JSAA-AP-2013-004事案仲裁人
- ・ JSAA-AP-2019-007事案仲裁人長
- ・ JSAA-AP-2020-001事案申立人代理人
- ・ JSAA-AP-2021-006事案仲裁人長
- ・ JSAA-AP-2022-018 事案仲裁人
- ・ JSAA-AP-2013-003事案申立人代理人
- ・ JSAA-AP-2017-001事案申立人代理人
- ・ JSAA-AP-2019-008,009,010,011事案仲裁人
- ・ JSAA-AP-2020-002事案申立人代理人
- ・ JSAA-AP-2022-002事案申立人代理人
- ・ JSAA-AP-2023-002~005事案申立人代理人

その他の職務経歴(スポーツ関係)

- ・ JOC補助金問題に関する第三者委員会補助者
- ・ FINA Doping Panel 08/18事案選手代理人
- ・ CAS 2018/A/5984事案選手代理人
- ・ 日本アンチ・ドーピング規律パネル2019-003事案選手代理人
- ・ 公益財団法人日本スポーツ仲裁機構 理解増進事業専門員(2014年~2015年)
- ・ イタリア・ローマの法律事務所 Studio Legale Oliverio (isportlaw)にて実務研修(2015年1月~3月/公益財団法人日本スポーツ仲裁機構より派遣)
- ・ 世界バドミントン連盟(Badminton World Federation) Indivepndent Vetting Panel 委員
- ・ 公益財団法人全日本空手道連盟倫理委員
- ・ 一般社団法人日本肢体不自由者卓球協会(パラ卓球)理事・コンプライアンス委員長
- ・ 一般社団法人日本知的障がい者卓球連盟コンプライアンス委員長
- ・ 一般社団法人日本デフバドミントン協会コンプライアンス委員長
- ・ 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会プロボノサービス運営委員会委員
- ・ ユニセフ「子どもの権利とスポーツの原則」起草委員会委員
- ・ 日弁連業務改革委員会スポーツ・エンターテインメント法促進PT幹事(副座長)
- ・ 日本スポーツ法学会理事・事務局長

最近のニュースより

朝日新聞デジタル > 記事

日大アメフト部員、2人目逮捕 大麻譲り受けた疑い 捜索から2カ月

福富旅史 御船紗子 2023年10月16日 15時04分



[list](#)



日大アメリカンフットボール部の学生寮に家宅捜索に入る捜査員ら=2023年8月3日午後1時2分、東京都中野区、西岡臣撮影

日本大学 アメリカンフットボール 部の部員が麻薬取締法違反罪で起訴された事件で、警視庁は16日、別の4年生の男子部員（21）を、密売人から大麻を譲り受けたとして麻薬特例法違反容疑で逮捕した。認否は明らかにしていない。

捜査関係者によると、男子部員は今年、東京都内で、密売人から大麻と認識しながら薬物を購入した疑いがある。逮捕容疑となった薬物は見つからないが、一連の捜査で押収した証拠などから譲り受けたと判断したという。



最近のニュースより

朝日新聞デジタル > 記事

スケボーのプロ選手、大麻所持容疑で逮捕 不審に思った住民から通報

三木一哉 2023年11月27日 10時30分



神奈川県警本部=横浜市中区海岸通2丁目

神奈川県 警葉山署は26日、スケートボード選手の吉岡賢人容疑者（24）を大麻取締法違反（所持）の疑いで逮捕し、発表した。容疑を認めているという。

逮捕容疑は7月12日、同県 葉山町 堀内の海岸で少量の大麻を所持していたというもの。挙動不審なグループがいると住民から警察に通報があり、署員が職務質問。同容疑者の所持品を調べ、その後の鑑定で大麻成分が出たという。



Ads by Google

最近のニュースより

「飲酒を学校に報告したキャプテンを炎天下に1時間立たせて…」
サッカー名門校で「66人大量転校」背景に監督によるパワハラ疑惑が

11/18(土) 10:59 配信  652       

デイリー新潮 DAILY SHINCHO



プロサッカー界を目指す生徒が集まる私立高校で、肝心のサッカー部員たちが「大量転校」してニュースになっている。新聞やスポーツ紙は異例の事態と報じるが、その裏には、かつて問題を起こして警告を受けた監督の存在があった。

スポーツ団体ガバナンスコード
<中央競技団体向け>

令和元年 6 月 10 日
令和 5 年 9 月 29 日 (改定)



スポーツ団体ガバナンスコード

- ・ 選手及び指導者向けのコンプライアンス教育においては、例えば、以下の内容を取り扱うことが考えられる。
 - ① 不正行為の防止について（ドーピング、八百長行為等）
 - ② 人種、障害、信条、性別、性的指向及び性自認、社会的身分等に基づく差別の禁止について
 - ③ 暴力行為、セクハラ、パワハラについて
 - ④ スポーツ事故防止及び事故発生時に関する安全管理について
 - ⑤ その他の違法行為について（20歳未満の飲酒・喫煙、違法賭博、交通違反）

- 32 -

- ⑥ SNSの適切な利用を含む交友関係（反社会的勢力との交際問題を含む。）、社会常識について

今日のテーマ

*「選手」に求められるコンプライアンス意識

- ① “インテグリティ”という言葉を理解しよう。(再確認！)
- ② スポーツ選手にはなぜコンプライアンスが求められるのかを考えよう。
- ③ SNSの利用について注意しよう。
- ④ 困ったときは相談窓口を利用しよう。

はじめに

改めて考えてみましょう。

❖ スポーツの価値とは??



スポーツの価値

- スポーツには、世界を変える力がある。
- スポーツには、人々を奮い立たせる力がある。
- スポーツには、他では到底なし得ない、人々を結び付ける力がある。
- スポーツには、ユース世代に訴える言葉がある。
- スポーツには、それまで絶望でしかなかったところに、希望をもたらす力がある。
- スポーツは、人種的な壁を壊す、政府よりも強い力を兼ね備えている。

ー ネルソン・マンデラ



インテグリティとは？ ~Integrity of Sports~

➤ インテグリティ(Integrity)って一体なに??

→ “the quality of being honest and having strong moral principles”

“the state of being whole and not divided”
(オックスフォード現代英英辞典)

→ 「正直さ、誠実、高潔、清廉」「完全、無傷、無欠の状態、統合」(ジーニアス英和大辞典)

インテグリティとは？ ~Integrity of Sport~

➤ では、Integrity of Sportとは？？

→特定の競技において、「高潔性、すなわち、誠実であるとともに強固な倫理原則を維持できている状態」をいう。

→スポーツ界においてインテグリティを脅かす事象として、ドーピング、八百長、差別、暴力・セクハラ・パワハラがあげられる。

インテグリティとは？

~Integrity of Sport~

競技スポーツを成立させる本質的要素



Fairness (フェアネス)



Integrity (インテグリティ)

インテグリティとは？ ~Integrity of Sport~

Integrity of Sportを脅かす要因



設例1

- 私はある競技の選手ですが、先日、親友の選手から、「私が次の試合で負けると国際大会に出場するためのポイントが足りず、次の国際大会に出られなくなってしまう。君は負けても国際大会には出られるのだから、次の試合でわざと負けたくないか。」と頼まれました。私はどうすれば良いのでしょうか？
- 八百長を予防するためには、どのような方策が考えられるでしょうか。

八百長(不正操作)・無気力試合

➤ 類型化

◆ 賭博が関連する八百長

- 山岡事件、黒い霧事件
- ブラックソックス事件
- 2004年に発覚したロバート・ホイツァー(Robert Hoyzer)事件(ドイツ)

◆ 賭博が関連しない八百長

- 2011年に発覚した大相撲の事件
- 2006年に発覚したカルチョポリ

◆ 無気力試合は??

- 2012年ロンドン五輪のバドミントン女子予選
- 引き分け狙いの試合は?

山岡事件・黒い霧事件

➤山岡事件

1965年に発生した競馬法違反事件で、**中央競馬史上最大と言われる八百長事件**

関係者の供述によると、カブトシローに騎乗した山岡は暴力団員と手を組み、レース前に本命馬であるサンキュウプリンスに騎乗した中沢に働きかけ、サンキュウプリンスを不正に敗退させる様に指示した。レースでは山岡の騎乗するカブトシローが勝利し、中沢のサンキュウプリンスは終始後方のまま5着に敗退した。

山岡事件・黒い霧事件

➤ 黒い霧事件

プロ野球関係者が金銭の授受を伴う八百長に関与したとされる一連の疑惑および事件。

新聞報道などをきっかけに、1969年から1971年にかけて相次いで発覚した。

暴力団が主催する野球賭博に関連して八百長が行われた。

ブラックソックス事件

- ▶ ブラックソックス事件 (Black Sox Scandal) は、1919年、MLBのワールドシリーズで発生した八百長事件。1919年のワールドシリーズで優勢を予想されていたシカゴ・ホワイトソックスがシンシナティ・レッズに3勝5敗と敗退(当時のワールドシリーズは9試合制)、結局レッズが同年のシリーズを制することになった。
- ▶ 事件に関与した8人は刑事責任こそ問われなかったが、メジャーリーグから**永久追放の処分**を受けてしまう。
- ▶ シリーズ途中で彼らに話を持ちかけた賭博師が破産し、約束通りの報酬は得られないことがわかり、選手たちは八百長とは手を切ろうとしていた。しかし、事態はすでにマフィアも関与するところとなり、**ある選手は試合で全力を出せば家族に危害が及ぶと脅迫されていた**という。

ブラックソックス事件



ロバート・ホイツァー 事件

- ロバート・ホイツァーは、ドイツブンデスリーガ2部の審判

2004年に自身が審判を務めたハンブルガーSVとパダーボルンとの試合においてハンブルクが退場者を出し、疑問の残る判定で2本のPKを獲得したパダーボルンが4-2の勝利を収めた。

捜査を受けたホイツァーは最終的に大規模な八百長スキャンダルに関与していたことを認める。クロアチアの**犯罪組織が裏で糸を引き**、04年に行われた13試合が対象となったものだった。ホイツァーにはサッカー界からの**永久追放**と、29カ月間の禁固刑が言い渡された。



大相撲八百長スキャンダル

➤ 事案の概要

- 2011年2月2日、2010年7月に野球賭博問題での捜査で警視庁が押収した現役十両力士と親方の携帯電話中のデータを調査した過程で、**力士同士による八百長を疑わせる内容のメールの存在が判明**し、警視庁が警察庁を通じ文科省に伝えたことが報道される。

【日本相撲協会の対応】

- 協会は、「特別調査委員会」を設置して事実関係を解明することを決定。**春場所の開催は中止**。
- 4月1日、特別調査委員会が八百長を認定した親方、力士23名に対する処分案を取りまとめ、臨時理事会で処分を決定。力士19名に引退勧告、力士2名に出場停止2年、親方1名に停職2年、親方1名に退職勧告、親方17名に降格処分。
- 4月5日までに、処分を受けた23名の親方、力士のうち22名が引退、退職を届出。

大相撲八百長スキャンダル

【日本相撲協会の対応】

- 4月、特別調査委員会が力士2名の八百長関与を追加で認定。力士2名に引退勧告、親方2名の降格処分。引退勧告を拒否した力士2名を解雇。
- 5月、夏場所が**技量審査場所**として開催される。
- 5月18日、特別調査委員会が最終報告書を提出。
- 2013年3月、東京地裁が蒼国来に解雇無効判決。同年10月、最高裁が星風の上告を退け、解雇確定。

八百長を防ぐために

- 情報共有システムの構築

IOCは、**IBIS (Integrity Betting Intelligence System)**を導入し、スポーツ賭博規制機関、スポーツ賭博業者とも情報共有を行っていくシステムを構築している。

- 通報制度(ホットライン)の設置

IOCは、Integrity and Compliance Hotlineを設置し、関係者からの内部通報等に対応している。

八百長を防ぐために

- 懲罰規程の整備
 - 選手への教育、啓発活動
 - 八百長が発生しない仕組みの構築
- スポーツ賭博が関与しない八百長の場合、特に原因を断ち切る必要がある

設例

あなたは、パリ・パラリンピックの代表選手です。

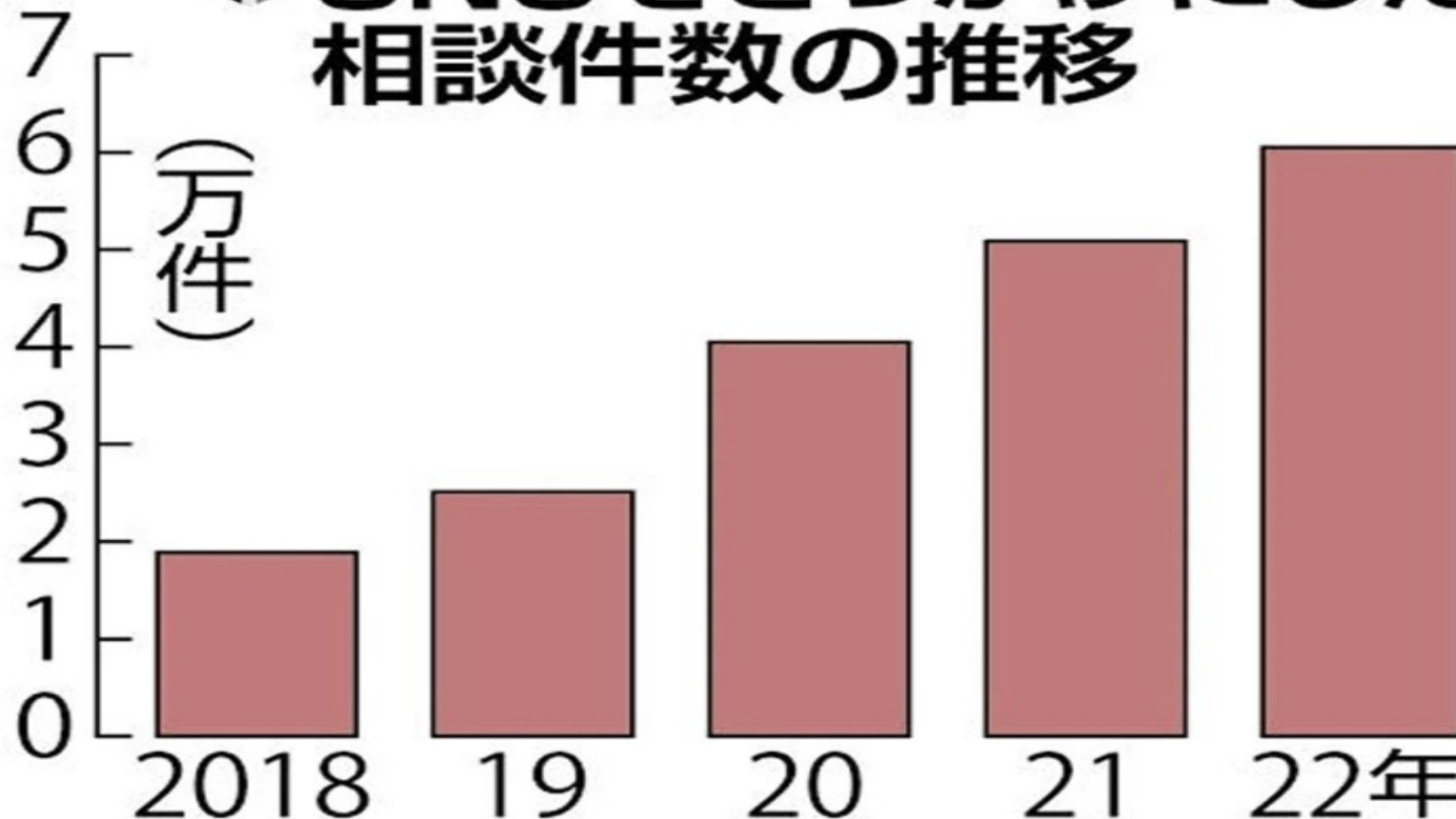
(1) パリ・パラリンピック大会中、選手村にて、代表選手のメンバーが、日本代表代表選手全員で写真を撮ろうと言い出しました。

(2) パリ・パラリンピックの閉会式の際、あなたがたまたまグラウンドの芝生に横になっているところを、代表選手のメンバーが、スマホで写真撮影しました。

あなたはどうしますか？

SNSによるトラブルを防ぐために

■ SNSをきっかけにした相談件数の推移



※2023年版消費者白書を基に作成

SNSによるトラブルを防ぐために

【SNSによるトラブル】

* TikTok, X (旧Twitter), Instagram, Snapchat, Facebook, YouTube …

- ① 無断で写真を投稿され、SNS上で拡散される。
- ② SNS上で、誹謗中傷される。
- ③ SNSに投稿したところ、著作権侵害で訴えられる。
- ④ 個人情報が悪用される。
- ⑤ 詐欺、ストーカー等犯罪行為に発展する。
- ⑥ SNS上でのいじめ、仲間はずれにあう。
- ⑦ SNSをやることでのストレス増大、脳への悪影響

SNSによるトラブルを防ぐために

➤ あるスポーツ選手の事例（JOC研修会での事例）

ある女子ゴルフ選手は見知らぬ人から、「肉を届けたいから自宅を教えて」とのメッセージを真に受け、住所を伝えてしまった。

後日、花束を抱えたファンらしき人が家の前に立っていたという。幸いにも事件などには発展しなかったというが、担当者は「恐ろしいケース」として注意喚起している。

SNSによるトラブルを防ぐために

【SNSトラブルに遭わないために気を付けること】

- (1) 無断で他人の写真を撮らない。
- (2) 基本的に、他人に写真を撮らせない。
- (3) 自分の写真を簡単に送らない。
- (4) 個人情報をお教えしない。
- (5) おいしい話には裏がある。決して乗らない。
- (6) 友達同士でも無理してSNSに付き合わない。マイペースも重要なこと。
- (7) 著作権・肖像権を意識する。
- (8) 時間を決める。

設例

(相談窓口の利用)

あなたは、母体コーチから、毎日、指導の際に、「こんなこともできないのか！」とか「バカ！」とか言われて、もうやめたいと思っています。

あなたは、相談したいと思っているのですが、誰に相談すれば良いのでしょうか？

あなたはどうしますか？

JOCによるトップアスリートに対するアンケート調査

【JOCによるトップアスリートに対するアンケート調査】

(平成25年2月8日から実施)

- 過去4年間の代表選手、オリンピック強化指定選手、指導者(合計6909人)にアンケート調査

→平成25年4月25日発表の報告書によると、

「競技活動の際に暴力行為を含むパワーハラスメント、セクシャルハラスメントを受けたことがある」と回答した選手は、

206名(回答者の11.5%)

日本スポーツ振興センター 第三者相談調査窓口の設置

(平成26年1月10日)

《対象者》 トップアスリートとその関係者

(オリンピック代表選手、パラリンピック代表選手、JOC認定のオリンピック強化指定選手か、相談を行った時点で、この地位・身分でなくなつてから1年を経過しない者)

《対象行為》

トップアスリートに対して直近1年以内に行われたスポーツ指導における暴力行為等

ここでいう暴力行為とは、

① 身体に対する不法な攻撃であつて生命又は身体に危害を及ぼす行為

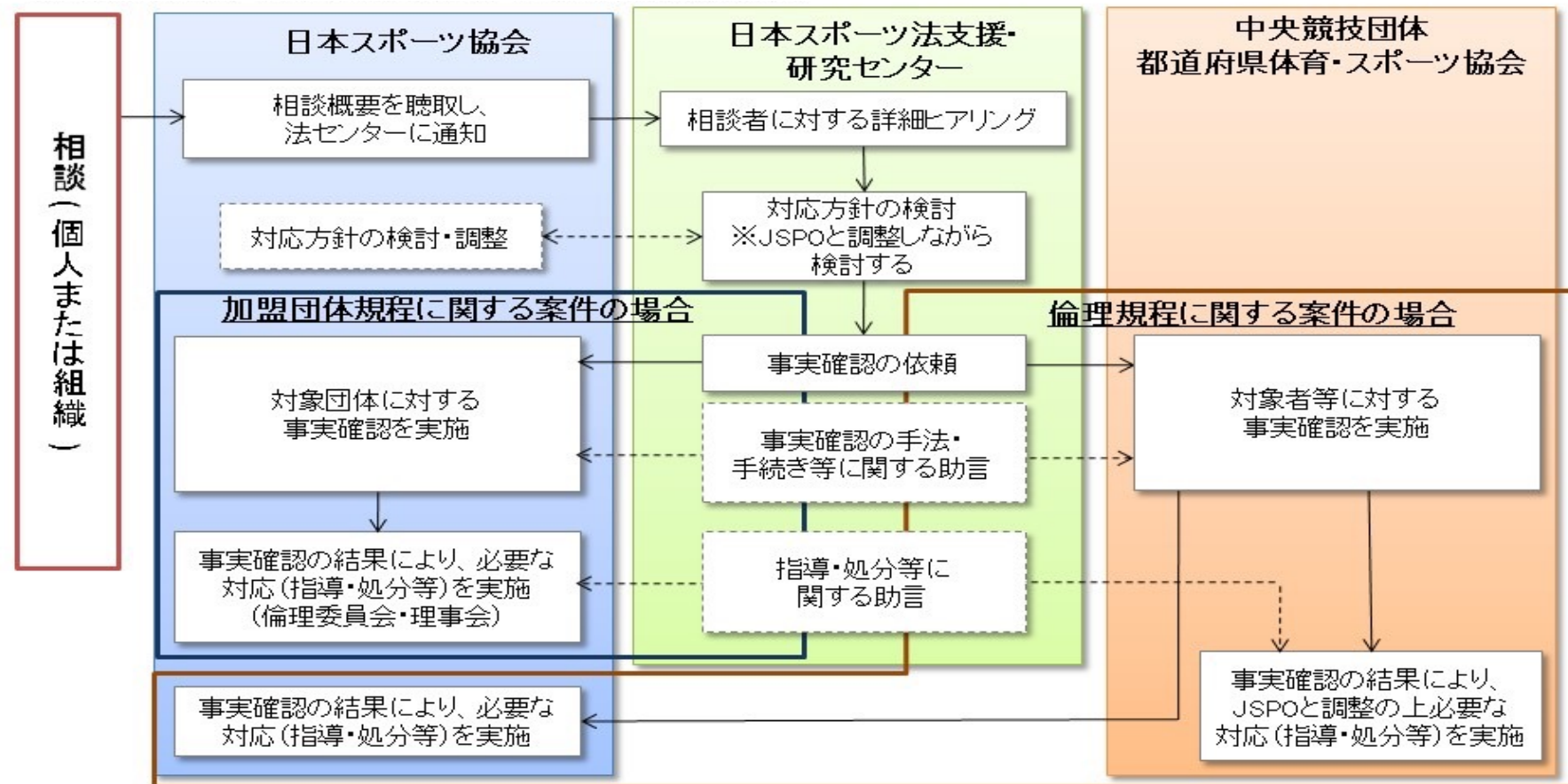
② ①に準じる心身に有害な影響を及ぼす言動

③ その他競技者の能力・適性にふさわしくないスポーツ指導

体罰(上記①)のほか、パワハラやセクハラ等(上記②)も対象となる。

上記③とは、いわゆる「しごき」や「かわいがり」、「罰走」など競技力の向上とは明らかに無関係で不合理な指導が含まれる。

日本スポーツ協会 (JSPO) の相談窓口



相談窓口

https://www.youtube.com/watch?v=j1dZy_5b234

相談窓口

相談案内

本ガイドラインは、一般社団法人日本知的障がい者卓球連盟（以下「本連盟」という）の運営及び主催事業等に関する苦情及び意見、相談（以下「苦情等」という）を適正に管理し、協会の運営等に活かし改善することを通じて、今後の連盟の発展に寄与することを目的に、次のとおりガイドラインを定める。

1. 苦情等の対応窓口

- ・苦情等については、原則連盟事務局を窓口とし収受する。

【苦情等対応窓口】

一般社団法人日本知的障がい者卓球連盟事務局事務局

住所：〒107-0052 東京都港区赤坂 1-2-2 日本財団ビル 4階

電話：03-6229-5428

FAX：03-6229-5420

Mail：idtt.info@gmail.com

ご清聴ありがとうございました。

弁護士 高松 政 裕
takamatsu@kyobashilaw.com

京橋法律事務所
東京都中央区銀座1-16-7
銀座大栄ビル7階
TEL: 03-6228-7534
FAX: 03-6228-7535